

FEBRUARY 2025 | VOL.15 | SUNNYSIDE

# haleta

社会福祉法人 友朋会 障がい者支援施設 サニーサイド



- ◇ アール・ブリュット事業について
- ◇ サニーサイドメモリーズ
- ◇ 地域公益活動～ソーシャルワーク実習～
- ◇ 研修報告～福祉機器展～

<https://sunny-side.or.jp>



## ごあいさつ

新しい年がはじまり早1ヶ月。今年もよろしくお願いいたします。

2025年の巳年は「乙巳(きのとみ)」と言われ、60年に一度しか訪れない特別な年。この年は、努力を重ねて物事を安定させる年とされていて、特に新しい挑戦や変化を受け入れることが重要となるそうです。

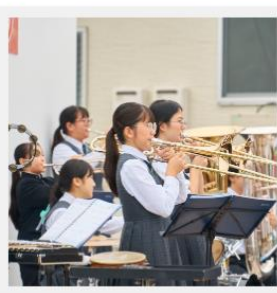
昨年大盛況の5年ぶりのサニーサイド秋まつり。皆様のお陰で800名を超えるお客様にもご来場いただき、久しぶりにお会いできた地域の皆さんや出演者の皆さん、利用者の方々やそのご家族の笑顔が見れてとても嬉しく感じました。

熊本のレジェンド、チャーリー永谷さんのカントリーミュージックはいかがでしたか。私はそのオーラと歌声に圧倒されました。何度聞いても心と耳に残る歌声です。もうすでに、次年の秋まつり開催に向けて実行委員会が発足しています。皆様方にさらに喜んでいただくための「新しい挑戦」を始めるうってつけの年です。ご期待頂ければと思います。

近年サニーサイドを取り巻く環境には、大きな変化が訪れています。

地域的にはTSMCを始めとする半導体産業とその関連産業による人口、開発の増加。それに伴う人材確保の困難さは、私が20数年勤めてきた中で初といえるほどです。福祉はいわゆるエッセンシャルワーカーですので、そのサービスの質も重要ですがそもそもの支援者数が一定数満たされていないと、24時間365日の支援はできません。サニーサイドでも給与を含めて処遇の改善や、働き方の見直しなどに取り組んでいます。これは何よりも大事な「利用者の方々への安心・安全な支援」を安定して継続的に提供するためです。そのためには現場の支援者からの意見や働き方を十分に取り入れて、新しいチャレンジや改革に躊躇することなく向き合いたいと考えています。皆様のご協力をお願いいたします。

〈宮崎 嗣大〉



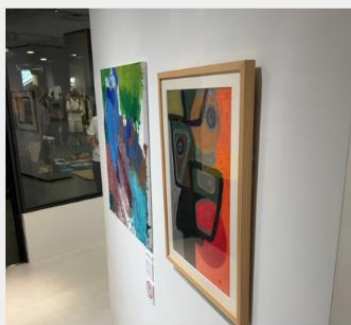
Sunnyside  
Artbrut

## BiG×Bunkamura公募展から万博へ

2024年8月30日(金)～9月9日(月)の会期で「BiGi×Bunkamura アートプロジェクト公募展」が開催されました。国内外から集まった1,419点の作品の中から、菊川豊さんの作品「木彫りの顔」、牧野慎也さんの作品「ワインのビンとグラス」が入選し、渋谷のBunkamuraGallery-8に作品展示されました。入選作品数は約80点。

また、4月から開催される「EXPO2025・大阪・関西万博」において、6月2日から3日間、万博会場内のギャラリーWESTにお2人の作品が引き続き展示される予定となっています。万博という、生涯に一度あるかないかの大規模なイベントへの展示参加が決まり、日本国内はもちろん海外の方にも作品を披露できる貴重な機会をとても楽しみにしています！

〈大森 天登武〉



## サニーサイドの 画家たち展vol.4

芸術の秋。11/16(土)から 11/29(金)の期間「サニーサイドの画家たち展 Vol.4～秋の新作展～」をギャラリーミモザにて開催しました。

Vol.4では、8名の作家による「2024年秋の新作」をテーマに、これまで未発表の作品を中心とした約30点の力作が並びました。

サニーサイド秋まつり2024と同日にスタートしたこともあり、過去最多となる約250名の方にご来場いただくことができました！たくさんのご好評も頂戴し、気持ちよく作品を鑑賞していただけたように感じています。次回は7月の開催を予定しておりますので、楽しみにお待ちしております。

〈大森 天登武〉



## 絵画教室

サニーサイドワークセンターでは毎年、支援学校の学生とそのご家族を対象に絵画教室を開催しています。この活動は、絵画体験を通してサニーサイドが進める就労事業の活動内容を知ってもらうと共に、将来作家を目指している方のスキルアップのお手伝いと、自己表現できる機会の提供を目標に取り組んでいるところです。

今年度は、学校の夏休み期間を利用して3名の学生が参加され、緊張しながらも一生懸命色を塗る姿や、完成した作品を利用者に向けて発表する姿が見られました。利用者と一緒に楽しく絵を描くことができたようで、施設としても次の開催へのモチベーションアップになりました！

〈永田 精一郎〉



# Sunnyside memories



今年の納涼祭は干本つりや射的を楽しみました！  
最後は講師の星子先生と一緒に輪になって盆踊りをして盛り上がりましたよ！



つれたよ〜！！



盛り上がる準備OK 🎉



8 / 9  
納涼祭 🍷



豪華な景品狙うぞ・！

毎日頑張って創作活動に取り組んでいる利用者への感謝の気持ちと、健康維持と長寿への願いを伝える会を開きました！お祝いのごちそうもありましたよ！



12 / 31  
忘年会 🍷

年忘れにはみんなで集まってカラオケ大会。時間を忘れて楽しめました！



9 / 10  
敬老会 🍷

年明け初日は体を動かすゲーム大会を開催して、福袋も用意！おみくじも引いて今年1年を占いました 🍷

1 / 1  
新年会 🍷



12/25  
クリスマス会

Christmas  
Hamburger party

### 家族会主催イベント

サニーサイドのクリスマス会は、昼食のハンバーガービュッフェ、サンタさんからのプレゼント、利用者が楽しみにしているケーキまですべて家族会が用意してくださっています。そのどれもがとても華やかで、利用者も職員もワクワクして参加することができました。沢山のご支援をありがとうございました！



# ソーシャルワーク実習

ソーシャルワーク実習に、九州看護福祉大学と熊本学園大学より1名ずつ実習生を受け入れています。ソーシャルワーク実習は、社会福祉士の資格取得に向けた「ソーシャルワーク実践の場の提供」と「福祉人材の育成」を目的としています。

今回、ソーシャルワーク実習を終えた学生2名にインタビューを行いました！！



## ①自己紹介をお願いします

九州看護福祉大学・社会福祉学科3年の栗原彩花です。大学では、社会福祉の勉強と養護教諭の勉強を同時並行でおこなっています。明るい性格で、自分から積極的にコミュニケーションを取ることが得意なので、接客業のアルバイトをしています。趣味はカフェ巡りとバレーボールとドラマ鑑賞です。最近は韓国ドラマに夢中です(笑)

## ②今回の実習で学んだことは？

今回の実習を通して、社会福祉士に必要な相談援助技術を学ぶことができました。特に、利用者様へのアセスメントをする際には、受容・傾聴・共感はもちろんのこと、表情や仕草などのわずかな変化を感じ取ることが大切だと学びました。また、支援者としての立ち振る舞いや、ひとりひとりの障害特性に合わせた支援方法も学ぶことができました。



## ③今後の目標を教えてください

これからも学業に励み、ソーシャルワーカーとは何をやる職種なのか理解を深めていくと共に、福祉現場や学校現場で働く上で必要な力の習得、自分に足りないものは何なのか自己覚知をしていきたいです。また、今実習で身につけたコミュニケーション力をこれからの実習で活用して、新たなスキルを獲得していきたいです！



## ①自己紹介をお願いします

こんにちは。熊本学園大学社会福祉学部の竹下詩史です。今回はソーシャルワーク実習で24日間、サニーサイドで実習をさせていただきました。未だ進路について迷っていることが多いですが、社会福祉について興味があり大学でも多くのことを学んでいます。趣味はゲームをしたり音楽を聴いたりすることです。

## ②今回の実習で学んだことは？

発語のない方やあまりお話にならない方とのコミュニケーションに難しさを感じていたのですが、今回の実習中に職員の方から「ジェスチャーを使うと良い」「分かり易いようにゆっくり話してみよう」など、利用者に合わせて対応を工夫することが大切であると学びました。



## ③今後の目標を教えてください

今後については、将来の進路についてよく考え、後悔のないように大学での勉強に取り組んでいきたいと考えています。



また、実習で学んだコミュニケーション技術や、相手の事を考えて行動するというのを忘れずに今後活かしていきたいです。

# ワークキャンプ

菊池市内の中高校生4名が、それぞれ学校の夏休み期間を利用してサニーサイドワークセンターへワークキャンプに来てくれました。ここでのワークキャンプとは福祉の職場体験のことで、実際に福祉現場の雰囲気を感じることでできる数少ない機会です。

今回は施設内を回って利用者とお話したり、どんな仕事をしているのか職員から話を聞いたり、ワークセンターでは実際に利用者とお箱折りにチャレンジしてもらいました！サニーサイドでの経験を忘れず、福祉の観点から地域活性や住んでいる街を盛り上げていける人材になってほしいと思います！

〈大森 天登武〉



# 障がい福祉サービスと介護保険の関係について

最近利用者のご家族からこんな質問がありました。

「うちの子が65歳になったらサニーサイドは出ていかないかと？」

ご家族にとっては、慣れ親しんだ施設から65歳という年齢のみをもって出ていかなければならないことは一大事。

今回、このことについて少し解説できればと思います。

そもそも、この不安は「サービスを必要とする場合は介護保険優先」という言葉から来ています。ですが、実際にサニーサイドで65歳を迎えた場合に優先されるサービスを表にすると右表のようになります。

サービス名	優先されるサービス
施設入所	障がい福祉サービス
生活介護 (通所のみ利用)	介護保険
就労継続支援B型	障がい福祉サービス
グループホーム	介護保険

表を見ていただいでわかる通り、「生活介護（通所のみ利用）」と「グループホーム」の利用をしている方だけが介護保険優先に該当します。施設入所支援や就労系のサービスを利用している場合はそもそも非該当なのです。さらに言えば、65歳になったからと一律にすぐにサービスを移すわけではありません。全国的にも一律で判断している市町村が多いからでしょうか。厚生労働省は令和5年6月30日付で以下のような通知を出して市町村に留意を促しています。

「共同生活援助（グループホーム）を利用する障害者について、個々の障害者の状況等から見て必要と認められる場合には、65歳以降も引き続き共同生活援助の利用を認める。なお、当該障害者の要介護度等に応じて、認知症グループホームや特別養護老人ホーム等への入居・入所を検討することが望ましい場合も想定される。」

つまり、画一的な基準のみによって判断することは適切ではなく、本人の意向や個々の障がい特性、必要な支援が受けられるか等の観点についても鑑みた上で支給決定を検討するようにしています。

利用者もご家族も高齢化しており、様々な場面で判断が必要になってきています。私たちは利用者・ご家族にしっかり寄り添い最善の支援をしていきますので、安心してご相談いただければ幸いです。

〈宮崎 嗣大〉

## 福祉機器展への参加

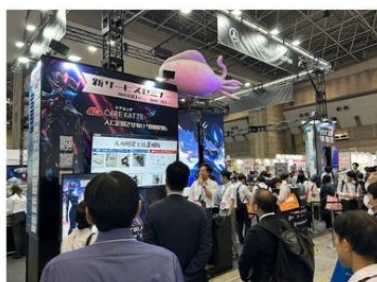
福祉業界でも業務の効率化、生産性の向上が注目されています。また、支援においても利用者の方と職員の負担を軽減できる機器、システムが必要とされています。職員への生産性向上に関する調査の結果に伴い、情報収集として10月2日、3日に東京ビッグサイトで開催された国際福祉機器展へ参加しました。

機器展には約300以上の会社が集まり、今回20のカテゴリーの中から当施設に必要なものを見てきました。2日間の参加で、福祉業界は ICT 化に重点を置いている事が改めて印象に残りました。利用者の見守りシステムや排泄予測機器、職員のシフト自動作成システムなど、人の手はより省力化されていました。その他掃除全般を自動で行うロボットは県内でも実際に導入実績があり、掃除箇所設定も細かくできるものでした。

今回の機器展で感じたことは、自動化の恩恵により得た時間を何に充てるのかということです。業務効率化のゴールは利用者の方とコミュニケーションを取ることや支援の質を上げることに注力し、安心して施設をご利用いただける環境を整えていくことだと考えています。

導入には費用や環境整備が必要となりますが、計画的に検討を進めていきより良いサービスの提供に繋がっていったらと思います。

〈河野 敏道〉



## 新規利用者



西塔 涼大 様

R6年9月から  
生活介護・施設入所を  
ご利用されています

## 新入職員

新しく3名の職員が加わりました。これからよろしくお願いします！



田村 節子

職種：世話人  
趣味：ボツンと一軒家を観る



渡邊 ひとみ

職種：生活支援員  
趣味：ゲーム(Switch)



藤本 有香

職種：生活支援員  
趣味：ピアノ

## 職員人事



できる事を自分なりに頑  
張ります。職員、利用者様  
にとって居心地のいい環  
境作りを行なっていけた  
らと思います。

新 主任 荻原幸代



## 産休・育休から復帰しました！

生活支援員：山口真衣

皆さんが楽しく過ごせるようにお手  
伝いできたらと思います☺  
またよろしくお願いします！



2児のママになっても  
頑張るぞー☺💪  
よろしくお願いします！

生活支援員：大友淳美

## Event schedule

- 3月 家族説明会、ひなまつり会  
お寿司パーティー〈家族会主催〉
- 4月 年度始め式、春の会
- 5月 端午の節句
- 6月 地域との交流イベント
- 7月 七夕会、土用の丑の日

※都合によりスケジュールが変更になることがあります。

## Information

入所サービスを  
利用されているみなさまへ

<マイナンバーカードと健康保険証について>

- マイナンバーカードについて  
マイナンバーカードは個人情報保護及び暗証番号の管理の観点から施設ではお預かりできません。
- 健康保険証等について  
①健康保険証  
使用期限満了まで使用可能のため、現在お預かりしている保険証はそのまま使用します。  
②資格確認証  
健康保険証の使用期限が満了した場合には代わりとして使用できる「資格確認証」が交付されます。  
手続きの必要なく、住所地に送付される予定となっておりますので、ご自宅に届いた際には施設まで  
郵送またはご持参をお願いします。

社会福祉法人 友朋会  
障がい者支援施設 サニーサイド

〒861-1213  
熊本県菊池市泗水町南田島1791-1

☎ 0968-38-4448  
☎ 0968-38-2850  
✉ info@sunny-side.or.jp

Home page



<https://sunny-side.or.jp>

Instagram



@sunnyside.yuhokai